

平成26年3月期 第4四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年1月30日

上場会社名 日本オフィス・システム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3790 URL http://www.nos.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾嶋 直哉
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 和田 文代 TEL 03-4321-5502
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有 第4四半期決算短信補足資料は、当社ホームページに掲載しております。
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第4四半期の連結業績（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第4四半期	12,426	19.8	422	72.7	418	73.4	244	108.0
24年12月期	10,370	△1.6	244	△12.0	241	△12.5	117	61.8

(注) 1. 包括利益 26年3月期第4四半期 247百万円 (107.5%) 24年12月期 119百万円 (68.6%)
 2. 決算期変更に伴い当事業年度は、15か月の変則決算になっております。このため平成26年3月期第4四半期の対前年同四半期増減率については参考として記載しております。
 3. 平成24年12月期については、通期の数値を記載しております。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第4四半期	116.97	-
24年12月期	56.24	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第4四半期	5,932	2,596	43.8
24年12月期	5,921	2,453	41.4

(参考) 自己資本 26年3月期第4四半期 2,596百万円 24年12月期 2,453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	-	20.00	-	-	30.00	50.00
26年3月期	-	20.00	-	-	-	-
26年3月期(予想)	-	-	-	-	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年1月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,380	-	360	-	348	-	200	-	95.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注) 決算期変更に伴い当事業年度は、15か月の変則決算となることから、通期の増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期4Q	2,091,000株	24年12月期	2,091,000株
② 期末自己株式数	26年3月期4Q	267株	24年12月期	267株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期4Q	2,090,733株	24年12月期	2,090,733株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第4四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第4四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第4四半期連結累計期間におけるわが国経済は、公共事業や好調な個人消費を背景に大企業から中小企業まで幅広く業況が改善してきており、株価も年初来の高値を付けるなど景気回復が浸透しつつあるようで、日銀の業況判断でもリーマン・ショック前の水準まで戻っている旨の報告がされています。その一方、平成26年4月の消費税率引き上げもあり先行きに対しては慎重な見方が示され、大企業を中心に設備投資など様子を見る傾向がうかがえます。

国内情報サービス市場におきましては、引き続きWindows XPからの切り替えやタブレットの導入などITインフラに関する投資が増加傾向にある状況が続いています。

このような経営環境のもと当第4四半期連結累計期間の経営成績は、消費税対応のためのシステム改修ビジネスに加えWindows XPのサポート終了に伴うPCの入れ替えビジネスなどが寄与したことにより、売上高は124億26百万円(前年同期比19.8%増)、営業利益は4億22百万円(前年同期比72.7%増)、経常利益は4億18百万円(前年同期比73.4%増)となり、四半期純利益は2億44百万円(前年同期比108.0%増)となりました。

なお、当社は決算期変更に伴い、当事業年度は15か月の変則決算となっているため、文中の前年同期比につきましては参考として記載しております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

エンタープライズアプリケーション・サービスは、消費税対応などの案件が増加したこともあり、売上高は15億63百万円(前年同期比18.4%減)と減収であったものの、セグメント利益は4億16百万円(前年同期比3.6%増)の増益となりました。

システムエンジニアリング・サービスは、引き続きPCの入れ替えに伴うサービスの増加などにより、売上高は10億66百万円(前年同期比8.1%増)、セグメント利益は3億68百万円(前年同期比5.1%増)と増収増益となりました。

システムマネージメント・サービスは、PCの入れ替えに伴う運用ビジネスが増加したこともあり、売上高は26億44百万円(前年同期比14.2%増)、セグメント利益は7億78百万円(前年同期比29.5%増)の増収増益となりました。

カスタマーエンジニアリング・サービスは、継続的な市場の縮小傾向もあって売上高は9億58百万円(前年同期比7.7%減)、セグメント利益は3億2百万円(前年同期比2.3%減)の減収減益となりました。

連結子会社である株式会社i-NOSは、主力の人材派遣ビジネスが好調で売上高は18億85百万円(前年同期比23.1%増)、原価の高騰もあってセグメント利益は2億69百万円(前年同期比4.2%増)の増収増益となりました。

これらの結果、情報サービス事業全体の売上高は81億18百万円(前年同期比4.2%増)、セグメント利益は21億34百万円(前年同期比11.1%増)の増収増益となりました。

システム販売事業は、PC入れ替えビジネスが増加したことにより売上高は43億8百万円(前年同期比66.9%増)、セグメント利益は4億4百万円(前年同期比27.8%増)の増収増益となりました。

- (注) 1. エンタープライズアプリケーション・サービスとは、情報システムの企画提案から、要件定義、開発・構築、運用に至るまで、システム構築に係る一切を総合して提供するシステムインテグレーション・サービスです。
2. システムエンジニアリング・サービスとは、ネットワークインフラ構築及びシステム技術サービス、ハードウェア・ソフトウェアの導入、設置、点検作業のサービスです。
3. システムマネージメント・サービスとは、お客様の情報システムの安定化と効率化を目指した運用管理業務を受託するアウトソーシング・サービスです。
4. カスタマーエンジニアリング・サービスとは、ハードウェアの保守、故障によるオンサイト保守、センドバック修理等の運用管理保守サービスです。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第4四半期連結会計期間末における流動資産は35億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ40百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が39百万円減少したものの現金及び預金が25百万円、商品及び製品が22百万円及び繰延税金資産が40百万円増加したことによるものであります。固定資産は23億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ29百万円減少しました。これは主に有形固定資産が27百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は59億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ10百万円増加いたしました。

(負債)

当第4四半期連結会計期間末における流動負債は17億96百万円となり、前連結会計年度末に比べて50百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が99百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が2億3百万円減少したことによるものであります。固定負債は15億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ81百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が1億円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は33億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億32百万円減少いたしました。

(純資産)

当第4四半期連結会計期間末における純資産合計は25億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億42百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益2億44百万円及び剰余金の配当1億4百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は43.8%（前連結会計年度末は41.4%）となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

当第4四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動により得られた資金が2億89百万円、投資活動により使用した資金が54百万円、財務活動により使用した資金が2億9百万円となり、当第4四半期連結会計期間末の資金は16億28百万円となりました。

当第4四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動におけるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は2億89百万円となりました。

これは主に税金等調整前四半期純利益が4億17百万円あったものの、仕入債務の減少額が2億3百万円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は54百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出が32百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は2億9百万円となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出が1億円、配当金の支払額が1億4百万円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、現在の商談状況等を踏まえ平成25年3月27日に公表いたしました「決算期変更に伴う業績予想の修正に関するお知らせ」の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第4四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,603,013	1,628,357
受取手形及び売掛金	1,577,909	1,538,120
商品及び製品	156,366	178,932
仕掛品	3,721	17,875
繰延税金資産	30,828	70,982
その他	188,069	165,281
貸倒引当金	△1,320	△720
流動資産合計	3,558,588	3,598,830
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	852,459	816,793
土地	814,233	814,233
その他(純額)	69,149	77,075
有形固定資産合計	1,735,841	1,708,102
無形固定資産		
	71,014	61,244
投資その他の資産		
繰延税金資産	415,576	421,388
その他	153,658	155,839
貸倒引当金	△13,393	△13,259
投資その他の資産合計	555,842	563,968
固定資産合計	2,362,698	2,333,315
資産合計	5,921,286	5,932,145
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	911,478	708,286
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
未払法人税等	69,009	168,487
賞与引当金	25,169	92,821
役員賞与引当金	—	9,600
その他	740,858	717,062
流動負債合計	1,846,515	1,796,257
固定負債		
長期借入金	450,000	350,000
退職給付引当金	1,135,509	1,153,209
資産除去債務	10,629	10,848
その他	25,185	25,429
固定負債合計	1,621,323	1,539,487
負債合計	3,467,839	3,335,744

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第4四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,177,443	1,177,443
資本剰余金	325,476	325,476
利益剰余金	951,654	1,091,662
自己株式	△564	△564
株主資本合計	2,454,008	2,594,017
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△561	2,384
その他の包括利益累計額合計	△561	2,384
純資産合計	2,453,447	2,596,401
負債純資産合計	5,921,286	5,932,145

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第4四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第4四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	12,426,456
売上原価	9,891,818
売上総利益	2,534,637
販売費及び一般管理費	2,112,427
営業利益	422,210
営業外収益	
受取利息	109
受取配当金	235
受取手数料	3,970
受取保険配当金	1,585
投資有価証券売却益	1,600
その他	1,029
営業外収益合計	8,530
営業外費用	
支払利息	11,425
その他	1,228
営業外費用合計	12,653
経常利益	418,087
特別損失	
固定資産除売却損	129
特別損失合計	129
税金等調整前四半期純利益	417,957
法人税、住民税及び事業税	220,714
法人税等調整額	△47,301
法人税等合計	173,412
少数株主損益調整前四半期純利益	244,545
四半期純利益	244,545

(四半期連結包括利益計算書)
(第4四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第4四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	244,545
その他の包括利益	
其他有価証券評価差額金	2,945
その他の包括利益合計	2,945
四半期包括利益	247,490
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	247,490

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第4四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	417,957
減価償却費	73,603
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△733
賞与引当金の増減額(△は減少)	67,651
退職給付引当金の増減額(△は減少)	17,700
受取利息及び受取配当金	△344
支払利息	11,425
売上債権の増減額(△は増加)	39,788
たな卸資産の増減額(△は増加)	△36,720
仕入債務の増減額(△は減少)	△203,191
その他	36,856
小計	423,991
利息及び配当金の受取額	344
利息の支払額	△12,128
法人税等の支払額	△122,700
営業活動によるキャッシュ・フロー	289,506
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△32,647
その他	△21,898
投資活動によるキャッシュ・フロー	△54,546
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△100,000
配当金の支払額	△104,186
その他	△5,429
財務活動によるキャッシュ・フロー	△209,616
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	25,344
現金及び現金同等物の期首残高	1,603,013
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,628,357

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当第4四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	エンタープライズ アプリケーション・サービス	システムエンジニアリング・サービス	システムマネージメント・サービス	カスタマーエンジニアリング・サービス	i-NOS	情報サービス 事業	システム販売 事業	合計
	売上高							
外部顧客への売上高	1,563,709	1,066,975	2,644,369	958,327	1,885,004	8,118,385	4,308,070	12,426,456
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	12,978	15,121	11,876	—	116,571	156,546	1,825	158,371
計	1,576,687	1,082,096	2,656,245	958,327	2,001,575	8,274,932	4,309,895	12,584,828
セグメント利益	416,223	368,000	778,691	302,397	269,089	2,134,402	404,549	2,538,951

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,538,951
セグメント間取引消去	△4,313
販売費及び一般管理費	△2,112,427
四半期連結損益計算書の営業利益	422,210